

コガタブチサンシヨウウオ

本州南部から九州地方の山間の溪流沿いに住むサンシヨウウオです。

ごく最近までブチサンシヨウオと同じ種類だと考えられてきましたが、九州北部にいるブチサンシヨウオと遺伝的に異なることが明らかになったことから、令和元年に別種とされました。

普段はほとんど姿を見られませんが、雨が多く沢に水が増える春〜初夏は、産卵のため集まってくるので、道路工事などで大きな岩や倒木を撤去する際にたまに発見されます。その昔は食用や薬として利用していたという話もあるので、以前は見つける機会が多かったのかもしれません。

